

# 心理的安全性ある環境提供 X Taxiとは何者か?①

近藤 洋祐氏 (X Taxi代表理事) 1/12人目



2020年3月、とある経営者仲間の御祝いに駆け付けるため、私は徳島から新潟へと向かっていた。新型コロナウイルス感染拡大の影響で緊急事態宣言が発出され、公共交通機関が運行休止するという情報が流れたため、急遽レンタカーを借りて新潟まで片道7時間かけ移動をしていた。

その後、情報通り緊急事態宣言が発出され、タクシー業界は未だかつて経験のない大混乱時代に突入することとなり、県を跨ぐ移動が制限され、利用者は前年比50%以下となった。想定外の事態にタクシー事業者は大幅な経営計画の見直しを迫られ、雇用調整助成金を活用するなど営業損失を必死で食い止め、資金繰りに奔走する日々が続いた。

私自身もタクシー会社を経営しており、損益計算書を眺めて削減できるコストを探し、終わりの見えないコロナ禍を生き延びる為に金融機関と資金繰りの交渉を続けていた。

「この異常事態を生き延びる為に、とにかく経営に必要な情報が欲しい。規模や地域を超えて横のつながりを広げ、コロナ禍を乗り越えた次世代の経営者ネットワークをつなげたい」。先の見えない不安を募らせる中で日々このような思いが強くなり、付き合いにあるタクシー経営者に相談を持ち掛けたところ、「社労士から雇用調整助成金の手続きがスムーズになる説明を受けた、困っている同業者に共有したい」「行政機関へ給付金の陳情をしたが、無事予算に組み込んでくれた。他の地域でも参考になるはずだ」など、有益な情報が多数寄せられた。

この経験から、北海道から沖縄までのあらゆる規模の事業者がつながり、急速に加速するDX化への対応や、労務問題対策や人材育成に関するマネジメ

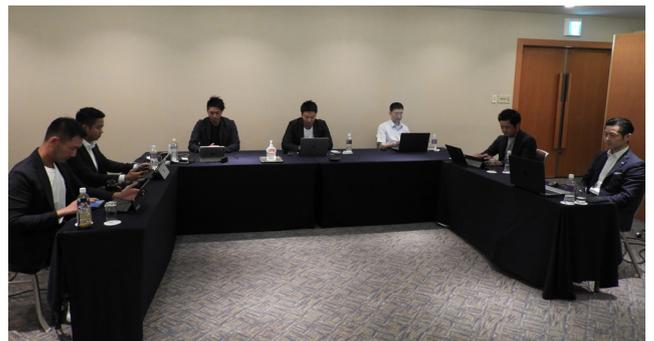
ント理論の学習など、コロナ禍を経てこの先待ち受ける混沌とした時代を乗り越える経営人材が学ぶコミュニティを構築することを目指し、一般社団法人X Taxiが2020年8月5日に設立された。



創立から3年が経過し、現在100事業者が加盟する組織となり、元国土交通副大臣やIT企業経営者、労務士、様々な領域で活躍する企業経営者などを講師に招いたセミナーの実施や、全国ハイヤー・タクシー連合会との意見交換会、先進的な取り組みを行うタクシー事業者への視察訪問など、毎月オンラインイベントや月例会の開催などを行い、経営人材の育成に励んでいる。

私自身、全国で最も売上の低迷する徳島県で保有台数9両のタクシー会社の再建に2010年から取り組んでいたが、当時は業界内に人脈もなく、経営再建に必要な情報を集めるために全国の事業者を西へ東へ奔走していた。同じような痛みを抱える事業者や経営人材にとって、心理的安全性のある環境が提供できるコミュニティでありたいと思い、現在もなお会員拡大活動を続けている。

▶▶▶Next→竹島一・専務理事



\* X Taxiが2020年9月4日、京都市下京区のホテルグランヴィア京都で行った「設立記念イベント」の様子。発足当初は、業界内外含め61者の加盟だった。